

# 心筋症外来のお知らせ

心不全患者さんは高齢化に伴い、どんどん増えています。  
いろいろな心疾患によって心不全は起こりますが、  
その心不全を起こす病気のひとつに「心筋症」があります。  
心筋症とは冠動脈や弁膜症などの原因がなく、  
心筋自体の異常による疾患の総称です。  
心臓が拡大し壁運動が悪くなったり、心臓の壁が肥厚したりします。  
早期に診断を行い病気に応じた適切な治療を行うことで、  
患者さんの予後を改善させることができますので、  
下記のような患者さんがおられましたら、ぜひご紹介ください。

どんな  
患者さんを  
紹介したら  
いい？

症状がなくても・・・

- 胸部単純写真で心陰影が明らかに大きい。
- 心電図で左室肥大、ST-T変化、異常Q波などの異常がある。
- 心電図で心室性期外収縮が頻発している。
- 心臓超音波検査をしたら心臓の動きが悪かった。
- 心臓超音波検査をしたら心臓の壁が厚かった。

【対象疾患】

- 拡張型心筋症
- 肥大型心筋症
- 二次性心筋症
- 心アミロイドーシス
- ファブリー病

## 患者さんをご紹介いただく場合

患者さんをご紹介いただく際には、「診療予約依頼書 兼 診療情報提供書」  
に必要事項をご記入の上、**専門医療連携室 (06-6170-1348) へFAX**でご  
送信ください。

「**心筋症外来 診療希望**」とご記入いただきますようお願い申し上げます。

※**月曜日から金曜日まで、全ての曜日で対応**しています。曜日に関しまして  
は、可能な限りご希望に沿わせていただきますので、ご遠慮なくお申し付け  
ください。

